

# Development of Quality of Life Questionnaire for Patients with Parkinson's Disease Undergoing STN-DBS

川口, 美奈子

<https://hdl.handle.net/2324/4496003>

---

出版情報 : Kyushu University, 2021, 博士 (医学), 課程博士  
バージョン :  
権利関係 :

氏 名： 川口 美奈子

論 文 名： *Development of Quality of Life Questionnaire for Patients with Parkinson's Disease Undergoing STN-DBS*

(脳深部刺激療法を行うパーキンソン病患者のための QoL 評価尺度の開発)

区 分： 甲

## 論 文 内 容 の 要 旨

パーキンソン病 (Parkinson's Disease, 以下 PD) に対するデバイス補助療法 (Device-Aided Therapy, 以下 DAT) では, PD 特有の症状や進行に加え, 治療機器による生活様式の変化などが, 生活の質 (Quality of Life, 以下 QoL) に影響する要因となる可能性が考えられる. しかしながら治療機器の影響を包含した既存の QoL 尺度は存在しない. そこで, 脳深部刺激療法 (Deep Brain Stimulation, 以下 DBS) 施行中の PD 患者に対する半構造化面接を通して, QoL に影響を与えると考えられる発話内容を抽出し, 113 項目から成る QoL 質問票の試案を作成した. この試案を DBS 患者 54 名に施行し, 因子分析を用いて内容の妥当性と信頼性を検討し, DAT 全般への汎用性を考慮した 24 項目からなる疾患特異的 QoL 評価尺度「Parkinson's Disease QoL for Device-Aided Therapy: PDQ-DAT」を開発した.